

ホスピタウン便り

発行責任者 ホスピタウン事務局
VOL90 令和3年1月



全入居施設 入所施設が個室化に

プライバシーの保護、感染防止に威力

近年、入居施設、入所施設の個室化は急がれておりました。真誠会では2017(平成29)年、介護老人福祉施設ピースポートを個室化にし、また、地域密着型介護老人福祉施設皆生ピースポートは建設当初より個室化した施設として作られました。ケアハウス、グループホームは最初から全室個室でした。

しかしながら、介護老人保健施設はいわゆる中間施設、医療機関を退院してから在宅復帰するまでの一定期間を、医療的ケアやリハビリ提供することが目的の施設であったため、全室個室ではありませんでした。そのため介護老人保健施設の個室化は全国的に遅れておりました。ただしプライバシーの保護の観点から、近年新しい施設では介護老人保健施設でも個室が増えてきておりました。

ところが、昨年からの新型コロナウイルス感染症の発生、施設への感染の拡大、施設でのクラスター発生が起きるにつれて、このままでは高齢者を受け入れる施設がなくなる、との危機から、政府は介護老人保健施設の個室化への改築費の補助を決めました。

国の補助を受け、真誠会ではまず介護老人保健施設ゆうとぴあの個室化の工事を開始しました。

また、少し時期は遅れましたが、2020(令和2)年末から介護老人保健施設弓浜ゆうとぴあの個室化の工事が始まっております。このため本年3月には、真誠会の介護老人施設は全て個室化となります。これが完成しますと、個人のプライバシーの確保はもとより新型コロナを始め、インフルエンザ、その他の感染症の感染拡大防止につながります。

今後は以前にも増して職員への感染予防の教育を行い、安心して入居、入所していただけるものと思っております。私にとっても20年越しの願いが叶ってとても喜んでおります。

今後も引き続き質の高いサービスをご提供できますよう、努力を継続したいと思っております。



医療法人 社会福祉法人真誠会
理事長
真誠会セントラルクリニック
名誉院長

小田 貢



小規模多機能型居宅介護 真誠会プラザ 竣工&内覧会

登録人数	29名
通いの定員	18名
泊りの定員	6名

小規模多機能型居宅介護「真誠会プラザ」が令和2（2020）年12月1日に、米子市福生東地区に開所しました。住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられるよう、「通い」「泊まり」「訪問」を同じスタッフが対応しますので、安心してご利用していただくことができる施設です。

サービス提供を「活動」と「役割の創出」を軸に展開し、ご利用者の活躍の機会が生まれることで、自宅での生活がより充実できるよう支援します。

また、真誠会プラザは、「浜の絆」「皆生ローズガーデン」と同様に、地域交流スペースを併設しました。地域の皆さんに気軽に利用して頂きたいと思っております。地域の皆さんのお役に立てる事業所を目指してまいります。



開所式で挨拶をする小田理事長



当日は雨も降っていましたが、開始の10時から多くの方が来られました。感染対策を徹底し入場制限する中、総勢150名に見学していただきました。



私たちが皆さんのお世話をさせていただきます





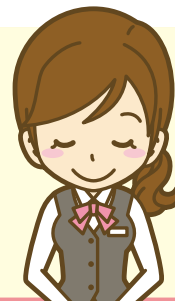
お知らせ

令和3(2021)年1月より、土曜日の午後の診療を休診とさせていただきます。それに伴い、整形の診療時間も午前中に変更となります。

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00-12:30	春日	春日	春日	春日 呼吸器科 (鳥大医師) (10:00~)	春日 長田 (内科)	河崎 (内科・呼吸器科) 整形 (鳥大医師)(隔週)
午後 15:00-18:00	春日 脳神経内科 (鳥大医師)(隔週)	春日 眼科 (鳥大医師) (第1・3火曜)	春日	休診	春日	休診

※脳神経内科は祝日の関係で曜日の変更があります。詳しくはお問合せください。

現在、専属医師1名で診療を行っておりますので、予約患者様にお待ちいただく場合もございます。初診時の患者様の訴えをお聞きする時間や、急を要する外科処置などで、お一人にかかる診察時間が長くなる場合がございます。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



第6回 真誠会 マイスターチャレンジ コンテスト

真誠会マイスターチャレンジコンテストも第6回目を迎えました。今年度は、感染対策を十分に行い4週に渡り1部門ずつ実施し、密を避ける為Zoom(オンライン)中継で応援観覧を行いました。

マイスター(一つの分野に精通したプロフェッショナル)を目指して、各事業所から19名の職員の参加があり、食事、排泄、認知症、看取りの4部門に分かれて、日々のケアの成果を発揮しました。看取り部門は今回初めて開催し、介護だけではなく看護師の参加もありました。審査員に見守られながら技術を競い合い、優秀賞、奨励賞が授与されました。



排泄部門の様子



第6回 真誠会マイスターチャレンジコンテスト
令和3年1月22日

優秀賞者

食事部門
田中 優里香
通所介護真誠会
セントラルローズガーデン

排泄部門
鈴木 智子
看護小規模多機能型
居宅介護真誠会ふる里

認知症部門
渡 絵美子
グループホーム
椿庵・桜庵

看取り部門
米原 理絵
介護老人保健施設
弓浜ゆうとびあ

介護予防センター真誠会 口腔機能向上プログラムの紹介

お口の健康は、全身の健康につながります

介護予防センター真誠会では、運動プログラムの他にも口腔機能向上プログラムを実施しています。発語、飲み込み、ムセや口の渇きなど気になることがあれば専門職が相談を受けています。

早い段階より口腔ケアをして、いつまでもおいしく食べられるようにしていきましょう。



唾液腺マッサージ

唾液の分泌を促すことで飲み込みを良くし、お口の自浄作用が働きます



舌の運動

発語を保ち、咀嚼機能を高めます

- ・口の周りの筋肉や舌の運動
- ・唾液腺マッサージの指導
- ・音読など発音発声の練習
- ・自宅で出来る口腔体操の提案
- ・1人1人に合った歯みがきの仕方や歯ブラシの当て方
- ・口腔ケア用品の選択
- ・口腔粘膜や舌の清掃
- ・義歯洗浄や管理の仕方の指導



安部言語聴覚士



毛利看護師

言語聴覚士・看護師が毎月、評価いたします。

認知症専門のデイサービスがあるってご存じですか？

適切なケアを受けることで、認知症の進行が抑制できます。

認知症対応型通所介護は

- 定員 12 名でゆったり!
- 入浴も安心して入れます!
- 利用時間はご希望に沿います!
- 生活歴、生活習慣を大切にケアをします!
- 要支援の方も要介護の方も同じサービスが受けられます!!

できれば個別に関わってほしい

ザワザワしたところは落ち着かない

出かけて楽しいことがしたい

自宅での入浴に不安がある

家族もゆっくりした時間が欲しい



真誠会の認知症対応型通所介護は

- ・認知症実践者研修修了者などの専門職が在籍
- ・認知症専門評価表「ABC 認知症スケール」で評価を行います

認知症のことで心配なことがありましたら、真誠会にご相談ください



- 認知症対応型通所介護 童謡の里 ☎24-5984 (担当:本田)
- 認知症対応型通所介護 若竹庵 ☎48-2339 (担当:杉谷、飯塚)
- 認知症対応型通所介護 けやき庵 ☎30-3916 (担当:中田、佐々木)
- 認知症対応型通所介護 ダンスダンス ☎25-6811 (担当:遠藤)

サービス付き高齢者向け住宅
真誠会セントラルレジデンス
クリスマス会

令和2(2020)年12月1日、セントラルレジデンスにおいてクリスマス会を開催し入居者25名の参加がありました。コロナ禍ということで例年とは違い、職員だけの出し物となりました。

全員でピアノ伴奏に合わせてクリスマスソングを中心に6曲を歌い、マジックショーの披露でとても盛り上がりました。最後に大ビンゴゲーム大会を行い、全員が商品を貰って笑顔となりました。



みんなが驚くマジックを始めま〜す!



謎のフランス人
ピエール山口氏による
「不思議な不思議なマジックショー」



通所介護
富益じあわせ
デイサービス

本気のクラブ活動始めました!

ボランティアの講師をお招きして、手芸、絵画、茶道の3つのクラブ活動をそれぞれ月1回ずつ開催しており、5~10名程度の小グループで活動しています。

昔、習っていたことを再開したり、興味のあることに挑戦したり、皆様の趣味活動、楽しみのお手伝いをしていきたいと思っています。



手芸



絵画



茶道

**真誠会の宅配弁当がリニューアル
おかずが増えてもお値段そのまま!**

おかず3皿+ご飯から、**おかず4皿+ご飯**にお弁当が変更になりました。

配送地域 配食地域を拡大しました
米子市内、境港市、淀江、日吉津、南部町

価格 1日1食当たり(税込)(配送料込)
一般食 / 560円 特別食 / 660円



真誠会のお弁当は365日手作りの昼食・夕食をご自宅までお届けします。

☎0859-29-0222

真誠会グループ(有)メディカルフロンティア
生活支援隊



新年のご挨拶 ～本年も

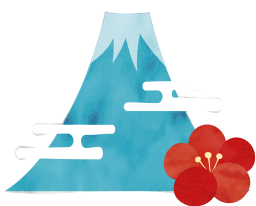


真誠会
副理事長 前田 浩寿

新年の抱負

真誠会グループでは昨年32回のコロナウィルス災害対策会議を行い、グループ全体のコロナ対策の方針を出してきました。ご利用者様、ご家族様には多大なご不便をおかけし、また、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。何よりも、ご利用者様の「命を護ること」、「安心して暮らして頂けること」を念頭に置き、今年も対策を継続しなければならないと考えております。鳥取県のコロナ注意報や警報を見ながら、面会の制限等についてご協力頂くこともあると思います。緩急をつけた対応を行いたいと考えておりますので、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、コロナ禍の中でも、昨年開設しました小規模多機能型居宅介護真誠会プラザは、皆様のおかげで、多くの方にご利用頂くことができました。皆様に、真誠会を選んで良かったと思って頂けるようなサービスの提供ができるように、本部、事業所長、職員一同、取り組んで参りますので、本年も引き続き、皆様のご指導を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



真誠会
セントラルクリニック
院長 春日 正隆

新年の抱負

コロナウィルス対策が正に正念場を迎える新年となりました。昨年同様、何よりも真誠会のご利用者様、職員がコロナウィルスに感染しないよう、引き続き気を引き締めて十分な対策を行っていかねばなりません。

真誠会セントラルクリニックでは、発熱などの感冒症状のある患者さんとその他の患者さんの動線を明確に分け、それぞれが安心して診察を受けて頂ける環境を整えました。鳥取県でもコロナ感染を連日見かけるようになりました。いよいよ県外との境界もなくなり、市内での感染も認めるようになり、いつ誰がどこで感染してもおかしくない状況となっています。検査は100%ではありませんが、医療従事者として出来る限りのことをしたいと考えており、接触の疑いのあるスタッフに対して速やかにPCR検査ができるよう、真誠会内部で検査ができる体制を整えたいと考えております。

コロナウィルスによる長期の自粛及び年末年始の影響で、食生活の乱れや運動不足による体重増、睡眠不足、ストレスなどによる免疫力の低下や生活習慣病の悪化を大変危惧しております。コロナ対策同様しっかりとした予防が重要です。皆様が健康で過ごせるようこれからも尽力して参ります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



よろしくお願ひ致します～



介護老人保健施設
弓浜ゆうとぴあ
施設長 五明田 孝



新年にあたって願うこと

2020年はコロナに明け暮れた一年でした。2019年末、中国武漢で発生したコロナウイルス感染症が瞬く間に世界に流行するパンデミックとなりました。日本にも1月中旬に確認されました。その後4月、9月と山があり現在は第三波として全国的に猛烈な勢いで増加しています。国内で20万人を超え、死者も3千人になっています。世界全体では7800万人に達しています。わが国も種々の対策が取られていますが、基本的には三密を避けることが重要でマスク、手洗いが求められています。ワクチン開発が進み日本でも二月から接種が開始される運びとなりました。

ワクチンの効果を非常に期待していますが、イギリスでは変異種も発生し少し心配もあります。今回のことで反省点が多くありますが、ジェット時代を考えればまず初期の封じ込めこそが肝要です。当初WHOは人から人への感染リスクは少ないとして中国から人の大移動を止められなかったことです。初動の遅れが問題となります。今後はWHOの権限役割の強化が優先されるべきだと思います。

重大な合併症のある高齢の利用者の多いわれわれの施設では各人が感染に罹らない、感染を起こさないを肝に銘じて努め、感染の落ち着いたのを期待します。今年は丑年で一步一步と確実に前進をしたいものです。皆様や真誠会にとって今年が素晴らしい年になるよう願っています。



介護老人保健施設
ゆうとぴあ
施設長 松島 嘉彦



丑年の抱負

昨年のはじめには、私なりにいろいろ抱負はありましたが、終わってみれば、いささか残念な結果でした。「三密避けて、マスク着用」のコロナ禍で、楽しみにしていた学会関係の飲み会は全くなく、診察も互いにマスク越し。患者さんの表情も全くわからず、互いに疎遠となって、なんとなくやり場のない不安の漂う1年でした。1回/Wの楽しみにしていた教会での讃美歌もマスク着用ということで「どうなっているんかい!!」。自身の魂の救済も怪しくなってきましたが、まあ、愚痴はこれくらいで。今年の抱負の一つは、頭部画像を通じて患者さんをより深く知ること。

「ゆうとぴあ」を利用される方々の多くは、血管性の病気によるハンデいを多く抱えておられるので、脳画像を私なりに深く読み込んで、当事者の方々のお身体の頑張りをご本人と共有し、ご家族にもそのことをお伝えできればということなのですが…。要するに、この世の限りある私たちの人生を陰日向なく最後まで支えてくれているのは、ほかならぬ、私たち自身の身体であるということです。ご自愛ください。

新年のご挨拶 ～本年も



介護老人福祉施設
ピースポート
施設長 上村 真澄



あけましておめでとうございます

昨年は、幸い鳥取県西部地区では大きな自然災害もなく穏やかな年かと思っておりましたが、年末には珍しい大雪となりました。災害は忘れたころにやってくるといいますが、改めて災害時の対応について十分な準備が必要だと思いました。

本年は穏やかな年であって欲しいと思います。

昨年の暮れには、小規模多機能型居宅介護施設『真誠会プラザ』がオープンしました。真誠会が福生東地区に施設を出すのは初めてですが、地域の人に親しまれ、必要とされる施設になるよう頑張ります。

真誠会はサービス施設の数も多くなり、サービス提供の範囲も広くなりました。本年はそれぞれの施設の質の向上に努め、地域の信頼に応えられるよう頑張ります。



養護老人ホーム真誠会
皆生エスポワール
施設長 足立 毅



新年あけましておめでとうございます

令和2年は、新型コロナに始まり新型コロナに暮れました。皆生エスポワールにおいても、手洗い・うがい・消毒の徹底、食堂等の机の配置換え、外出・面会の制限など感染防止対策の徹底に努めてまいりました。これに伴い入所者や家族の皆様にご不自由をおかけしましたが、コロナ禍が終息するまで気持ちを緩めることなく対策を進めていかなければなりません。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

さて、皆生エスポワールは、職員体制充実を図ったことにより11月から特定施設入所者生活介護（一般型）に移行することができました。このことにより、施設内での介護やリハビリがより充実したものになってきたと実感しております。今後も、サービスの充実に向け職員一同、頑張っていきたいと考えております。

最後になりますが、早期にコロナ禍が終息し、令和3年が皆様にとって良い年でありますように祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



医療法人・社会福祉法人
真誠会
看護介護統括部長
俵 智恵美



どんな時もポジティブに

昨年はCOVID-19により恒例の研修会やイベントの企画が思うようにできませんでした。各委員会や事業所が感染対策を遵守し縮小する形にはなりましたが実施すべきことは達成し、それなりの成果はあったのではないかと思います。

その中でも集合研修は蜜になるということで年度当初、研修会を開催できませんでしたが、YouTubeを用いての研修を思いつき、「ハラスメント」「高齢者虐待・身体拘束」「感染症予防」「食中毒」について30分程度の内容のものを選択し職員がインターネットやスマホから聴講する形式をとってみました。

聴講率は昨年の集合研修と比較して3倍という結果を得ました。

振り返りアンケートの中に「研修会に参加をしたくても参加ができなかったのに家でも見ることができた」との意見があり、パート職員や夜勤明けであっても自分の空いた時間を活用して聴講することができる方法だということがわかりました。

もうしばらく「COVID-19とともに…」が続く日ですが「COVID-19」が発生しなければ考えもしなかつたらしくとポジティブに捉え、感染対策をしながらマスク無しの生活ができる日を心待ちにしたいと思います。

よろしくお願ひ致します～



社会福祉法人真誠会

総務課長 竹下 将史

私たちが提供する医療・看護・介護サービスが、「**地域NO1**」とだけ言われるのではなく、各サービス事業所の運営を支援していきます。



医療法人真誠会

総務課長 長砂 精治

職員が「**ご利用者様へ全力でサービス提供**」出来るよう、安心して働ける職場作りを目指します。



医療法人・社会福祉法人真誠会

リハビリテーション課長 大西 博巳

本人の「**やりたい**」を実現するため、常に**希望をもって**リハビリテーションを行います。



医療法人・社会福祉法人真誠会

介護課長 山根 賢一

介護の質の向上を図り、介護の魅力を体験・発信し、真誠会の介護で利用者様が**元気になれるサービス**の提供を目指します。



真誠会医療福祉連携センター

センター長 小山 雅美

まちの相談室としての役割を充実し、かかりつけソーシャルワーカーを目指します。相談体制を強化しました。お気軽にご相談ください。



地域密着型介護老人福祉施設皆生ピースポート
通所介護皆生ローズガーデン

事業所長 佐平 登志美

「**限りある時**」を大切に、入居者さん、そのご家族とともに**感動を細くケア**を目指します。



介護老人保健施設ゆうとびあ
通所リハビリテーションゆうとびあ

事業所長 齋木 真由美

「家で過ごしたい」というご利用者様の目標を達成するために、医師・介護・看護・リハビリ・ケアマネジャー・相談員など**多くの職種が連携して、生活の中では全部がリハビリ**に取り組みます。



介護老人保健施設弓浜ゆうとびあ
通所リハビリテーション弓浜ゆうとびあ

事業所長 岡田 修治

「**自宅に帰りたい**」、「**自宅で暮らし続けたい**」というご利用者の思いを大切に、心のこもったリハビリとケアを通して、「**在宅復帰**」、「**在宅支援**」に取り組んでまいります。



介護老人福祉施設ピースポート

事業所長 細川 祥恵

利用者さんの人生に寄り添いながら、尊厳と自立を大切に**笑顔あふれるパーソンセンタードケア**の実践を目指します。



養護老人ホーム真誠会皆生エスポワール

事業所長 吉田 幸治

本年も職員一丸となって「**こころとからだのリハビリネットワーク**」をテーマに施設内でリハビリ体操、脳トレ、サロン、カラオケなど盛りだくさんのメニューを入居者様に提供させていただき介護予防に努めていきます。



訪問看護ステーションネットケア

事業所長 神田 典枝

住み慣れた家で生活できるようにご利用者、ご家族と**共に考えチーム一丸となって看護の提供**を目指します。



訪問看護ステーションふる里

事業所長 西川 悦子

利用者さん・ご家族の想いを大切にしながら「**スピーディー**」に満足していただけるステーションを目指します。

新年のご挨拶 ～本年も



訪問介護弓浜真誠会
定期巡回・随時対応型訪問介護看護真誠会
事業所長 山田 千佳

ご利用者様が在宅で**日々安心して安全な暮らし**を送れるよう支えていきます。



真誠会セントラルクリニック訪問リハビリテーション
事業所長 岡田 健吾

『生かされている最後の瞬間まで、人は誰でも**「人生の現役」**なのですから』まだまだ現役です。一緒に人生の現役を楽しみましょう。



通所リハビリテーション真誠会
事業所長 森 貴広

コロナ禍で生活に我慢が必要な現在ですが、利用者様と家族様が**「在宅で笑顔で過ごせる」**日々が送れるように、リハビリ・ケアと職員の元気で支えていきます。



介護予防センター真誠会
事業所長 澤田 健太

日々の生活を快適に、カラダはきつと変わります！ 私たちと一緒に頑張りましょう。



通所介護真誠会セントラルローズガーデン
セントラル介護予防センター
認知症対応型通所介護 けやき庵 事業所長 中田 純平

利用者の皆様の『**したいこと**』職員が『**したいこと**』いろいろな『**したいこと**』が実現できる場所にします。**今年も沢山の人の目標を支援します!!**



通所介護真誠会ローズガーデン
事業所長 道祖 正紀

利用者様の**今出来ている事の継続と、やってみたい事を実現**できる事業所を目指します。



通所介護弓浜ゆうとびあ
事業所長 松本 文

皆さんの元気の源となり、明るく前向きな気持ちで過ごせる弓浜デイサービスを目指します。**たくさん笑って過ごしましょう！**今年も宜しくお願い致します。



通所介護富益しあわせデイサービス
認知症対応型通所介護ダンスダンス
事業所長 遠藤 夏紀

何歳になってもやりたい事を我慢せず実現でき、利用者様の生活が**しあわせで溢れるよう**支援していきます。



脳活性クラブ米子真誠会(童謡の里)
事業所長 本田 歌子

童謡の里では懐かしい家庭的な雰囲気の中で御利用者の生活に寄り添い「**したい事ができる事**」になるよう活動支援を行い沢山の笑顔溢れる事業所を目指して参ります。



脳活性クラブ弓浜真誠会(若竹庵)
事業所長 杉谷 めぐみ

今年は丑年、牛のように先を急がず**一步一步着実に**を念頭に個々にあった支援を確実に行きより良い在宅生活のお手伝いをさせて頂きます。



看護小規模多機能型居宅介護真誠会ふる里
事業所長 寺戸 仁幸

看護体制も整い医療依存度の高い方でも**長期的な宿泊が可能**です。最期の時まで介護・看護連携し支えさせていただきます。



小規模多機能居宅介護浜の絆
事業所長 山下 剛志

ご利用者・ご家族・地域の方々の繋がりを大切に、**住み慣れたご自宅・地域で生活が出来るよう**に支援していきます。

よろしくお願ひ致します～



小規模多機能型居宅介護真誠会プラザ

事業所長 山崎 慎吾

「通い」「泊り」「訪問」この3つを組み合わせて、切れ目のないサービスで、ご利用者様・ご家族が困ったときに、柔軟な素早い支援をさせていただきます。



居宅介護支援事業所真誠会

事業所長 竹内 奈緒美



ケアプランセンター 弓浜真誠会

事業所長 村上 典子



ケアハウスリバーサイド

事業所長 矢倉 ツヤ子

おかげさまで開設19年を迎えることができました。**希望に満ちたより良き20周年**を目指して、職員一同たゆまぬ努力をしております。



ケアプランセンター セントラルローズガーデン 事業所長 大宮 紀子



ケアプランセンター 東山ローズガーデン 事業所長 森脇 美佐緒

介護、リハビリ、認知症などのご相談に応じ、**ご利用者様やご家族に寄り添った支援**をいたします。



グループホーム青松庵

事業所長 秋田 将宏

地域と共に生活し、入居者と家族様から**青松庵に入居が出来て良かった**と言っていただけの場所を目指します。



グループホーム椿庵・桜庵

事業所長 赤井 康人

椿庵桜庵もお蔭様で開設7年目を迎え、皆様と共に地域にあるお住まいとして運営して参りました。コロナ渦においても**「椿桜の大輪の花」**を咲かせられるよう、より必要とされる地域拠点を目指し邁進して参ります。



サービス付高齢者向け住宅 真誠会セントラルレジデンス

事業所長 長山 誠司

赤い屋根のセントラルレジデンスでの生活は、ご自分の人生へのご褒美であり、残りの一番大切な時間にふさわしい場所と言われるように**心のやすらぎを提供**させていただきます。



サービス付高齢者向け住宅 真誠会ホスピタウンレジデンス

事業所長 福田 高之

昨年は皆様からの励ましに支えられ、不安の多い年を乗り越えることができました。本年も**「入居者様とご家族様にとって安心できる住居」**が続けられるよう、職員一同でサポートさせていただきます。



透析施設オアシス

事業所長 加瀬部 寛

医療機器の故障による事故ゼロを17年間継続中です。透析患者様・御家族様が安心して透析療法が行えるように**愛と知識**を持ち、信頼される透析室を目指して参りますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。



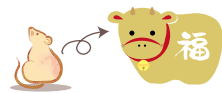
有限会社メディカルフロンティア 生活支援隊

所長 塚田 佳充

「感動ある福祉用具貸与事業所」を目指し、利用者様、家族様には愛を自分には謙虚さをモットーにスタッフ一丸となって、今年も1年間、力を抜くことなく全力でサポートさせていただきます。皆様と共にWITHコロナ!!



真誠会 ゆく年くる年 今年はいい年になりますように



小規模多機能型居宅介護 浜の絆

年末行事

門松作り



浜の絆では毎年恒例のお正月準備として、利用者の皆様と一緒に門松作りを行いました。竹を鋸で切ったり、飾り付けを行いました。皆様の好みに合わせて松や南天等を飾り立派な門松が完成しました。

南天をどこに飾ろうか



通所リハビリテーション真誠会

正月行事

絵馬作り



利用者様と一緒に準備した絵馬を使い、お正月に願い事を書いていただきました。それぞれ個性のある、想いのつまった絵馬が完成し、デイケアホール内に飾りました。

何をお願いしようかな～



介護白書に 真誠会の写真が掲載

令和2年版 介護白書に真誠会の写真が掲載されました。

令和2年版 介護白書 — 老健施設の立場から —

- 公益社団法人 全国老人保健施設協会 編集
- TAC 出版
- 定価 2,619 円 (税込)
- 2020 年 11 月発行



介護老人保健施設ゆうとぴあ (鳥取県米子市)
「笑う門には福来たる」



食べることが元気の秘訣と話される利用者さまとおせち料理の話をしていました。当デイケアにいくと「いつも私の話を笑顔で聞いてくれる職員さんがいるからくるのが楽しみ」と利用されています。

Life with a smile

笑顔あふれる老健施設